

様式2-2 地区の概要

JR法隆寺駅周辺地区(奈良県斑鳩町) 都市再生整備計画事業の成果概要							
まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値	目標値	評価値		
大目標 悠久の歴史文化遺産と自然資源を活用したまちづくりの推進 目標1 駅と駅前広場整備を連動させた利便性の高いターミナル機能の強化を図り、快適な生活基盤を供給する。 目標2 観光客(歩行者)に楽しく安全安心な歩行空間を提供し、集客力の強化を図る。 目標3 歴史的な文化遺産をコアとした文化育成拠点の保存・活用整備を行う。	JR法隆寺駅乗降客数	単位:人/日	19,000 H18	20,000	H22	17,700	H22
	QRコード利用回数	単位:回/年	0 H18	6,200	H22	2,280	H22
	文化財活用センター利用者数	単位:人/年	0 H18	6,200	H22	9,300	H22

文化財活用センター整備 		QRコード貼付  (5箇所)	観光案内板整備  (34箇所)	
駅前広場整備(北口) 		基幹事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 ・観光案内板整備 ・高質空間形成施設 ・駅前広場整備用地取得 ・駅前広場整備 ・公衆トイレ改修 ・QRコード貼付 ・既存建造物活用事業 ・文化財活用センター整備 	提案事業 <ul style="list-style-type: none"> ・地域創成支援事業 ・交番用地の取得 ・観光案内所の整備 ・観光パンフレットの作成 ・文化財活用センター整備 ・事業活用調査 ・文化財活用センター発掘 	公衆トイレ改修 
駅前広場整備(南口) 				

まちの課題の変化 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場整備用地取得により駅前広場整備を行ったことで交通広場の拠点からのアクセス機能が充足された。 ・斑鳩文化財センターの利用者数が目標値を超えるほど好評であり、法隆寺等への拝観者数が増加しているなどの観光客数の増加につながったと思われる。 ・史跡藤ノ木古墳の近くに斑鳩文化財センターを整備したことにより、史跡藤ノ木古墳のガイダンス機能を有した学習施設を整備した。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む) <ul style="list-style-type: none"> ・早期に整備完了を目指すべく、地権者への事業協力を努め、整備促進を図る。 ・駅周辺のにぎわい拠点の創出を図る。 ・QRコードのシステム内容の充実を図る。